

衆議院議員 8期24年

細野豪志が貫いてきた
政治理念と
この3年間の実績

2 内政は弱い者の立場に立つ

- 教育格差を縮小するために学童保育の改善などを進めてきました
- 低出生体重児の就学猶予を実現しました
- 口唇口蓋裂の育成医療の期間延長に道筋をつけました
- 片目失明の懇談会を当事者の皆さんと共に立ち上げ義眼の保険適用などを後押ししています

政治が見過ごしがちな小さな声を
これからも決して聞き逃しません!

国民を守る!地域を守る!

1 安全保障・エネルギー政策は現実主義

- 現役自衛官の処遇改善を繰り返し訴え、給与増に道筋を付けました
- 台湾有事のシミュレーションを行い、有事を抑止する努力を続けています
- 自民党原子力規制に関する特別委員長として安全性が確認された原発再稼働を推進しました
- 超党派の勉強会を立ち上げ、地熱法の立法作業を進めてきました

今後も「国民を守る」という政治家の使命を全うします!

3 地元の代表として全力を尽くす

- 三島田方地区を水害から守る為の狩野川放水路拡張が確実にになりました
- 富士山の有数の景勝地である田子の浦港の開発を推進しています
- 岳南地区の渋滞を解消するため西富士道路の延伸を進めています
- 陸上自衛隊の演習場周辺の防音工事の更新を実現しました

地元の皆さんに「細野豪志を選んでよかった」と
感じていただけるよう全力を尽くします!

自民党は政治資金問題で国民の信頼を失いました。野党は政権交代を訴えています。そうなる。日本の安全保障環境が深刻な危機に陥る可能性が。国民を守るために、自民党が生まれ変わりを引き続き政権を担わなければなりません。私は石破茂新総裁と共に「謙虚・正直・公正」な自民党の再生に全力を尽くします。



YouTube

細野豪志公式サイトはこちら

ことを為すために

細野豪志

〔略歴〕 1971年8月21日生まれ

京都大学法学部卒業／三和総合研究所研究員
28歳で衆議院議員初当選

〔主な公職〕 原子力発電所事故収束担当大臣
環境大臣／総理大臣補佐官

自民党